

令和5年度 学校評価の結果について

千葉県立農業大学校

1 学校概要

(1) 設置の目的

農業に関する実践的な教育を行うことにより優れた農業の担い手及び指導者の育成を図り、もって農業の発展に寄与するため、学校教育法に規定する専修学校として千葉県立農業大学校を設置する。

(2) 施設規模 本校（東金市家之子1059）

建物・施設 … 6. 6 ha、実習農場 … 7. 7 ha

(3) 沿革

昭和54年4月に農業短期大学校（大正11年創立、農業技術者の養成を目的）と農業経営短期大学校（昭和27年創立、農業経営者の養成を目的）を統合して千葉県農業大学校として開校し、平成24年4月からは専修学校化した。

(4) 在校生数等（令和6年4月現在）

学科名	修業年限	定員	在校生数	内訳
農学科	2年間	80名/学年	101名	1年生：50名、2年生：51名
研究科	2年間	20名/学年	25名	1年生：12名、2年生：13名

(5) 卒業生の進路（令和5年度卒業生）

学科名	卒業生数	進路
農学科	44名	就農：21名（うち雇用就農：14名）、進学：12名、就職：7名、その他：4名
研究科	17名	就農：5名、就職：11名、その他：1名

2 学校評価制度について

(1) 学校評価は学校教育法に基づき実施することとなっており、自己評価を行い、結果を公表するものとされている。

(2) 平成24年度に本校が専修学校化したことに伴い、教育活動や学校運営の状況について評価を行い、その結果に基づき学校運営の改善を図るため必要な措置を講ずることになった。

(3) 令和5年度の自己評価の重点目標として、以下の3つを設定した。

ア 農業及び農業関連産業のニーズを踏まえ、質の高い実践的な農業教育を提供する

イ 学生・研修生が希望する就農・就職を実現する

ウ 農業を志す意欲ある学生・研修生を確保する

3 自己評価結果の公表について

自己評価結果を千葉県のホームページに掲載し公表する。